

「温泉は部屋で楽しむ時代へ」南紀白浜に約20年ぶりの新築ホテル、2028年1月誕生 ミサワホームと和田興産、絶景オーシャンビュー & 客室温泉完備の拠点を着工

ミサワホーム株式会社（代表取締役社長執行役員 作尾徹也、以下 ミサワホーム）と和田興産株式会社（代表取締役社長 溝本俊哉、以下 和田興産）は、和歌山県西牟婁郡白浜町において共同で進めているホテル開発事業について、2026年4月9日に安全祈願祭を執り行い、4月21日に着工いたしました。なお、本事業はミサワホームにとって、関西圏における初のホテル開発プロジェクトとなります。

本事業は、両社が培ってきた住まいづくりのノウハウと、地域開発における知見を融合させた共同プロジェクトです。地上6階建の建物に、全74室の客室、レストラン、サマルスパなどを備え、2028年1月の開業を予定しています。



紀伊半島の絶景を望む「ビューバス」を備えた客室温泉の完成予想パース

■ 本事業の背景と目的

和歌山県の白浜温泉は、有馬・道後と並ぶ日本三古泉の一つに数えられ、観光入込客総数は年間約300万人、宿泊客数は約171万人^{※1}が訪れる国内有数の温泉地です。近年は国内外からの観光ニーズが多様化しており、質の高い滞在空間への需要がますます高まっています。その一方で、白浜温泉街においては宿泊施設の新規供給が限定的な状況にあります。

本計画地は、南紀白浜空港やJR「白浜」駅からのアクセスが良好で、名勝・白良浜をはじめとする主要な観光スポットにも近接した利便性の高いエリアに位置しています。こうした立地特性に加え、全客室への温泉の導入やミサワホームの住まいづくりの知見をいかしたFFE（家具・備品）を設置し、より快適にお過ごしいただける空間を提供します。

ミサワホームと和田興産は、滞在型観光の拡大を背景に、本施設を単なる宿泊ではなく「滞在体験」そのものを価値とする施設として位置づけます。また、これまで住宅事業等で培ってきた両社の強みを結集し、太平洋を一望する絶景や歴史ある名湯という白浜ならではの魅力を五感で楽しむ、心豊かなひとときを紡ぐ滞在環境を創出します。そして、本施設の開業により、白浜温泉街における新規宿泊需要やリピーターの獲得につなげるとともに、新たなリゾート拠点として地域にさらなる賑わいを創出することで、白浜町ならびに和歌山県全体の観光振興に貢献してまいります。

※1：和歌山県地域振興部観光局「令和6年 観光客動態調査報告書」参照

■施設の特長

1. 全客室に天然温泉を完備した高付加価値なプライベート空間

全74室の客室すべてに温泉を導入し、プライベートな空間で心ゆくまで銘泉を楽しむことができます。客室の約7割をオーシャンビューとする計画で、紀伊半島の美しい景観を間近に感じられる設計としています。

2. 地域活性化への貢献と新たなニーズへの対応

白浜エリアでは約20年ぶりとなる、希少な新規ホテル開発事業です。白浜町が推進する「白浜温泉街活性化構想推進計画」※2との連携を図り、今後需要が見込まれる女性グループやファミリー層などのアクティブな滞在ニーズに対応します。多人数での宿泊が可能な客室構成や充実した付帯サービスを計画することで、滞在型観光の推進と地域経済のさらなる賑わい創出に寄与します。

3. ミサワホーム独自の部材による空間演出

FFE（家具・備品）にはミサワホームのオリジナル部材等を採用します。住まいづくりで培ったデザイン性と機能性をホテル空間に展開することで、ブランド独自の価値を創出します。

※2：和歌山県白浜町「[白浜温泉街活性化構想推進計画](#)」参照

■施設概要

施設名	(仮称) edit x seven 南紀白浜 ※「edit x seven (エディット バイ セブン)」は霞ヶ関キャピタルグループのFHG HOTELSが展開するホテルブランドです。
所在地	和歌山県西牟婁郡白浜町1862他 (地番)
交通	JRきのくに線「白浜」駅 車11分
敷地面積	ホテル計画地 1,341㎡ (405坪)、外部駐車場 1,126㎡ (340坪)
延床面積	4,525㎡ (1,368坪)
構造・規模	RC造地上6階建
設計	株式会社YAP
施工	東洋建設株式会社
デザイン監修	株式会社YAP・PDP
プロジェクトマネジメント	霞ヶ関キャピタル株式会社
着工	2026年4月21日
竣工	2027年10月末日 (予定)
開業	2028年1月頃
付帯施設	レストラン、カフェ&バー、サマースパ
総客室数	74室 (平均客室面積 40㎡、全室客室温泉付)
客室構成	スイート (96㎡)、ツイン (31㎡~55㎡)、キング (31㎡)、バンク (36㎡~51㎡)



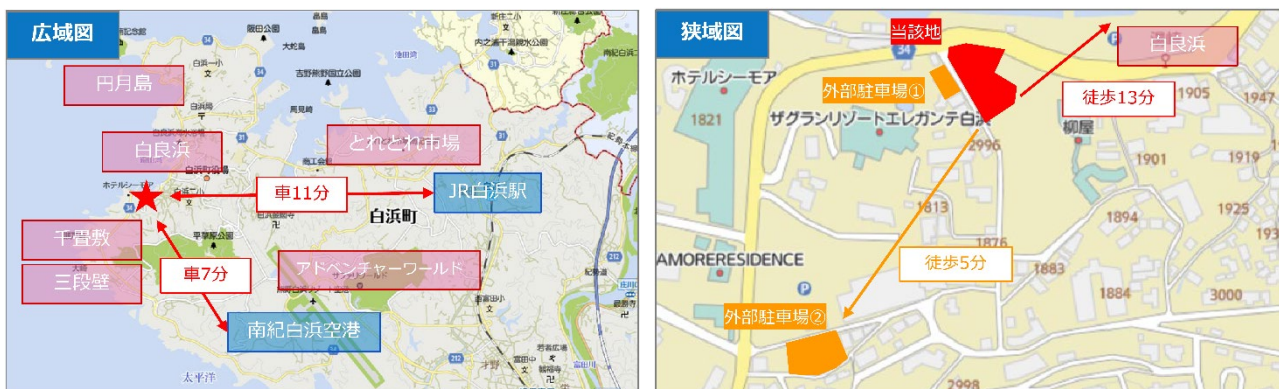
ミサワホームによる造作家具を用いたバンクベッドルーム



紀伊半島のパノラマを正面に望むツインルーム

※本リリース内、施設概要やイメージパースは現時点のものであり、変更となる場合がございます。

■ 位置図



■ edit x sevenとは

「edit x seven」は、洗練と快適性を追求するスピリットを受け継ぎながら、「edit」の視点でその本質を丁寧に編集。自由さや自発性、そして「自分らしい人生を楽しむこと」にフォーカスし、より軽やかに、より自在に旅を楽しむためにデザインされています。自分らしく過ごすことを大切に、自由に心地よい滞在を叶えるホテルです。

■ 会社概要

ミサワホーム株式会社

ミサワホームは、1967年の創立以来、「住まいを通じて生涯のおつきあい」の精神のもと、木質パネル接着工法をはじめとする独自の構法と先進的な技術開発で、日本の住まいづくりを切り拓いてまいりました。世界初^{※3}のゼロ・エネルギー住宅の実現や、南極の昭和基地建設サポート、JAXAとの月面居住開発研究など、挑戦と創意を重ねることで社会に新たな価値を提供しています。現在は、プライム ライフ テクノロジーズ株式会社のグループ企業の一員として、国内の新築事業、ストック事業、まちづくり事業、ウェルネス事業の4事業に加え、豪州・米国を中心とした海外事業を含む計5つの領域で事業を展開しています。2024年には、新たな理念体系を策定し、パーパスとして「“HOME”に満ちあふれた世界をデザインする」を掲げました。安全・安心な住環境の整備や環境負荷低減への取り組みを通じ、持続可能な社会の実現とさらなる企業価値の向上に取り組んでいます。今回のホテル開発事業は、まちづくり事業の一環として推進しており、直近では静岡県御殿場市の「edit x seven 富士御殿場」や、大分県別府市の「kokonoyu (ココノユ) 別府」の開業に携わるなど、非住宅分野における成長戦略を加速させています。

URL : <https://www.misawa.co.jp/>

和田興産株式会社

和田興産は、「共生」の企業理念のもと、地域に根ざしたコミュニティづくりを推進するとともに、社会および地球環境への貢献を重要な使命として、時代のニーズや多様化するライフスタイルに応える住まいの創造を継続してまいりました。

商品づくりにおいては、「PREMIUM UNIQUE (プレミアムユニーク)」をコンセプトに掲げ、上質で唯一無二の価値を備えた住空間を提供しています。お客さまが「見て感動、入って感動、住んで感動」できる品質と快適性を追求すると同時に、長期的な視点で資産価値を維持・向上できる商品開発に取り組んでいます。また、住まいづくりで培ったノウハウを生かし、過去には古民家再生宿泊施設やビジネスホテルの開発にも取り組んでおりました。

本ホテル開発事業は、当社のみならず社会全体が100年先も持続的に発展していくことを見据え、既存事業の枠を超えて新たな価値を創出するものです。人や地域をつなぐ交流拠点として、地域活性化に資する新たなソリューションの提供を目指しています。

URL : <https://wadakohsan.co.jp/>

※3 : 当社調べ

以上

* 本件に関するお問い合わせ先 *

ミサワホーム株式会社 コーポレートコミュニケーション課 岩井須美佳

TEL : 03-3349-8088 / E-mail : koho@home.misawa.co.jp

和田興産株式会社 ソリューション事業室 高尾悠矢

TEL : 078-361-5100 / E-mail : solution-cs@wadakohsan.co.jp